

# 会 議 録

第7回定例会

開会 平成27年7月9日

## 教育委員会会議録

1 開 会 平成27年7月9日(木) 午後1時50分

2 閉 会 平成27年7月9日(木) 午後2時30分

3 出席委員

委員長	松重 和美
委員	西 泰宏
委員	田村 典子
委員	三牧 千鶴子
委員(教育長)	佐野 義行

4 出席者

副 教 育 長	木下 慎次
教 育 次 長	清水 敏彦
教 育 次 長	栗洲 敬司
コンプライアンス推進室長	大西 豊
学 校 政 策 課 長	森本 俊明
学 校 政 策 課 グローバル人材育成担当室長	和田 りか子
教 育 文 化 政 策 課 長	加藤 弘道
教 育 総 務 課 長	勢井 研
教 育 総 務 課 副 課 長	檜本 晃一

[開 会]

委員長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

委員長 配付されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 会議録を承認する旨を告げる。

[教育長報告]

教育長 6月定例県議会における審議結果等について報告する。

[議 事]

委員長 報告事項1を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《報告事項3 文化芸術リーディングハイスクールの指定について》

委員長 報告を求める。

教育文化政策課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

委員長：芸術科の学生数はどれくらいか。

教育文化政策課長：芸術科は、音楽・美術・書道を合わせて1学年40名である。

田村委員：徳島の文化芸術を高めるという点で、徳島には木工芸があるが、高校生が身につけて広げていくには、それは美術なのか、どうなのか。

教育文化政策課長：徳島の木工芸そのものを学習するというのではなくて、美術の観点から、立体造形や彫刻というかたちになる。

田村委員：徳島に根ざした子供を育てるには、徳島独自のものを学んでいくという流れが必要ではないか。また、県外から人を呼ぶには、もっと特色のあるもの、他にないような幅広いものが学べるようになれば魅力的だと思う。

教育文化政策課長：県外枠も今後設定していくが、名西高校の魅力をどうアピールしていくかということ考えたときに、徳島ならではの特色を出せるような教育課程についても検討していきたい。

委員長：徳島の伝統文化の継承という点についてはどう考えているのか。

教育文化政策課長：音楽では「第九」があり、オーケストラ部のスキルを高めていくことで第九初演である徳島に繋がる。美術では「藍染め」をどう活用していくか、書道では四国大学のご協力も頂きながら技術を高めていきたい。

委員長：卒業後、どういったかたちで活躍する場を想定しているのか。

教育文化政策課長：芸術科の卒業生の6割が大学・短大に進学し、その半分が芸術系である。生業として芸術に携わっていく者もいれば、教員になる者もいるし、一方で、芸術を趣味として一生つきあっていく者もいる。高みを目指す生徒を十分バックアップすることと、芸術の裾野を広げることの二方向で頑張っていきたい。

教育長：就職では、楽器の修理という選択肢もある。また、名西高校からは東京芸術大学にも進学している。そういう力を磨いていきたい。

西委員：東京芸大に行くなら城東よりも名西という流れを作れたらすごい高校になる。

委員長：できるだけ発表の場を、校内だけではなく、いろんなところで作ってほしい。それが本人の刺激になる。

#### 《報告事項4 徳島県立埋蔵文化財総合センターの愛称募集について》

委員長 報告を求める。

教育文化政策課長 内容等を報告する。

#### 〈質 疑〉

委員長：愛称であってネーミング・ライツではないのか。募集はどうするのか。

教育文化政策課長：ネーミング・ライツではない。募集はホームページと、チラシを県内の小学校、中学校、高校、大学に配付している。

委員長：選考委員会はどうなのか。

教育文化政策課長：後日、外部の人も入れて選考委員会を設置する。

#### 《議案第22号 徳島県立学校規則の一部を改正する規則について》

委員長 説明を求める。  
学校政策課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

特になし。

委員長 議案第22号を原案どおり決定してよいかを諮る。  
各委員 異議なし。  
委員長 議案第22号を原案どおり決定する旨を告げる。

《報告事項2 日本国徳島県教育委員会とドイツ連邦共和国ニーダーザクセン州文部省との教育交流に関する協定書について》

委員長 報告を求める。  
グローバル人材育成担当室長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

委員長：科学技術高校，徳島商業高校，城北高校がそれぞれ担当の学校と，これから相互交流するのか。

グローバル人材育成担当室長：そうである。

委員長：県内の高校で，ドイツ語教育をしている学校はあるのか。

教育長：ない。

委員長：交流は英語ですか。

教育長：そうである。ギムナジウムの生徒は，ほとんどが英語を話せる。

委員長：こちらの高校生の英語力はどうか。

教育長：それぞれ個人差はある。

[非公開]

《報告事項1 公益通報の受付・処理状況(平成27年4月～6月分)について》

[閉 会]

委員長           本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉 会           午後2時30分